



☆ 浪江町に向かう人の流れづくり事業 ☆
うけどんに「新しいどんぶり」をプレゼントしたいので
ご支援をお願いします



「うけどん」は、平成28年に、この世界に具現化し、浪江町のPRを行いながら、町内や県内外のイベントなどに積極的に参加しています。

実は「うけどん」はダンスが得意！TikTokなどに動画を投稿してますが…。

今のどんぶりは重たい、古くて汚れが目立ちます。

今後も、うけどんには町のPRやイメージアップのため活動をしてもらいたいので、「動きやすいどんぶり」をプレゼントしたいと思っています。

「うけどん」は、新たに「どんぶり」をもらえたら、より一層、町民へ元気を届け、町に人が来てくれるように活動を頑張ります！と言っていますので、是非、「うけどん」へのご支援をお願いします。

「うけどん」誕生とこれまで

平成23年に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故により、浪江町民は県内・県外への避難を余儀なくされました。

平成26年より、遠く離れた場所で避難生活を送る町民が「町とのつながり」「町民同士のつながり」を維持できるように…と浪江町オリジナルアプリが搭載されたタブレット端末を配布しました。

タブレットに愛着を持ってもらえるように、と町民の皆さまからキャラクターを募集し、同年「うけどん」が誕生しました！その後、「うけどん」はタブレットを飛び出し、町のPRをするようになり、現在では「浪江町イメージアップキャラクター」として日々活動しています。ゆるキャラグランプリ2020では、全国26位、福島県内1位という成績を残しました。SNSのフォロワーさんも増加中です！



「うけどん」は、浪江町を流れる請戸川を遡上する鮭の帽子をかぶり、イクラの髪をつけたお米の妖精です。どんぶりは、浪江町の特産品でもあり、国の伝統的工芸品に指定されている大堀相馬焼です。口ぐせは「うまくいくら〜」



「くまモン」や「たかたのゆめちゃん」などとステージ出演



千葉県成田市にて「うなりくん」とステージ出演



公式サイト
◀ 「うけどん広場」

浪江町公式TikTok ▶

